

質問書に対する回答

(工事名) 道東自動車道 新得PA工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	金抜設計書 6、7 頁 番号72、73 油水分離ますについて 蓋および特殊部材付直壁の単価をご教示願います。	積算に関する質問はお答えできません。
2	金抜設計書 7 頁 番号74 鋼製ふた工について 設計図 4. 詳細図において鋼製ふた詳細図および寸法表が記載されていないと思われます。 鋼製ふた詳細図、寸法表をご教示願います。	設計図 詳細図2/58、3/58をご確認ください。
3	資料名およびページ：特記仕様書p28 「道路掘削 土砂 A」、「道路掘削 軟岩 A」、「客土掘削 土砂 A」にて、1) のとおり、それぞれの掘削箇所にて掘削、積込みとあります。対して、2) のとおり、それぞれの盛土箇所に運搬、敷均し、積込みとあります。 質問（アー1） 1) の積込みと2) の積込みは同一の作業と読み取ることができますが、相違ありませんか。 質問（アー2） また、特記仕様書上で重複した表現だけで、設計数量においては、二重計上とならないように片方の積込み費だけ計上すると考えてよろしいでしょうか。 質問（イ） 2) において、敷均し作業を行うとありますが、締固め作業の記載がありません。本工事においては締固めも行うと考えるよろしいでしょうか。なお、「26－3－2盛土工」でも、これらの箇所の締固めは記載されていません。	特記仕様書P28 道路掘削及び客土掘削の区分内容2) は「下記盛土箇所への運搬、敷均し、締固め」が正となります。 設計図書を訂正いたします。

番号	質問事項	回 答
4	資料名およびページ：特記仕様書p29 質問（ウ） 「捨土掘削 土砂（表土） A」、「捨土掘削 土砂 A」、「捨土掘削 軟岩 A」にて、2）のとおり、それぞれの掘削箇所にて運搬とあります。捨土先において、バックホウ等を用いた整地は不要（別工事で実施など）と考えてよろしいでしょうか。	特記仕様書26-3-1に記載のとおり、掘削、積込み、運搬までの施工となり、捨土先での整地等は不要です。
5	資料名およびページ：特記仕様書p29 質問（エ） 「盛土工 盛土工 A4」にて、購入材の敷均し、締固めとありますが、購入先からの運搬に係る記載がないことから、購入材は現場着価と判断してよろしいでしょうか。	再生碎石RC-80の単価は、特記仕様書30-6に記載の調達地域等からの運搬費を含む現着単価となります。
6	資料名およびページ：特記仕様書p28及び29 「道路掘削 土砂 A」にて、2）のとおり、「新得町（道の駅）盛土箇所」及び「新得町（新得スマートIC）」の路体部への運搬、敷均し、積込みとあります。対して、「盛土工 盛土工 C2」にて、1）のとおり、「新得町（道の駅・新得スマートIC）」の路体部への敷均し、締固めとあります。 質問（オー1） 1）の敷均しと2）の敷均しは同一の作業と読み取ることができますが、相違ありませんか。 質問（オー2） また、特記仕様書上で重複した表現だけで、設計数量においては、二重計上とならないように片方の敷均し費だけ計上すると考えてよろしいでしょうか。	道路掘削 土砂 Aにおいて掘削した土砂は、本契約項目内で敷均し、締固めを計上しています。 なお、特記仕様書P28 道路掘削及び客土掘削の区分内容2）は「下記盛土箇所への運搬、敷均し、締固め」が正となります。 設計図書を訂正いたします。 また、盛土工 C2は別作業であり、新得町（道の駅）盛土場に運搬された現地発生材を敷均し、締固めする作業となります。

番号	質問事項	回 答
7	資料名およびページ：特記仕様書p28及びp29 「盛土工 盛土工 C2」において、「新得町（道の駅・新得スマートIC）盛土箇所路体部への現地発生材の敷均し、締固め」を行うとあります。対して、「道路掘削 土砂 A」において、「新得町（道の駅）盛土箇所路体部」及び「新得町（新得スマートIC）盛土箇所路体部」への運搬等とあることから、これらが流用元と先の関係にあることがわかります。 しかし、「盛土工 盛土工 C1」における、盛土の流用元が明示されていません。また、以下の理由から流用元を特定することができません。 ・「道路掘削 土砂 A」、「客土掘削 土砂 A」には当該箇所に土砂を運搬する旨は記載されていない（前述の通り） ・「捨土掘削 土砂 A」により、「新得町（道の駅）盛土場」（当該数量区分と同じ区域）に運搬した土砂は「捨土」と表現されている（敷均し・締固めの記載がない）ことから盛土への流用とは判断できない ・運搬が必要ない横断流用のみで盛土を完了できるか検討しましたが、図面に記載の数量から判断すると、当該数量区分内だけでは土量が不足するため、運搬は必ず必要になると判断される 以上より、「盛土工 盛土工 C1」について、流用元からの掘削・積込み・運搬費を計上しているか否か、している場合は流用元をご教示いただきたく存じます。	盛土工 C1 は、新得町（道の駅）盛土場に運搬された材料を敷均し、締固めする作業であり、掘削、積込み、運搬は計上しておりません。 なお、盛土工 C1 は、路床盛土の数量：27,851.9m³、盛土工 C2 は、路体盛土の数量：67,145.5m³が正となります。 設計図書を訂正いたします。
8	盛土工C1内容文章に、「新得町（道の駅・新得スマートIC）盛土箇所下部路床部、下部路床部（凍上抑制箇所）及び上部路床部（凍上抑制箇所）への～」との記載がありますが、横断図から計算するとPA箇所（本線除く）の上下部路床（凍上抑制）は約37000m³程度しかなく、設計数量の67,145.5m³に合致しません。設計数量には路体盛土も含まれているのでしょうか。詳細をご教示下さい。	盛土工 C1 は、路床盛土の数量：27,851.9m³、盛土工 C2 は、路体盛土の数量：67,145.5m³が正となります。 設計図書を訂正いたします。
9	道路掘削軟岩Aの数量が5,233.1m³となっていますが、図面数量より各裏込め数量は、橋台A1：1,530.4m³、A2：1,678.3m³、BOX裏込め：2,176.8m³、合計5,385.5m³で地山換算5,385.5m³/1.05＝5,129m³が設計数量ではないでしょうか。また、捨土掘削数量は16,786.1m³+104.1m³（道路掘削差分）＝16,890.2m³ではないでしょうか。差分104.1m³の詳細をご教示下さい。	道路掘削 軟岩Aは5,129m³が正となります。 なお、捨土掘削 軟岩Aは16,976m³となります。 設計図書を訂正いたします。

番号	質問事項	回 答
10	地盤情報の確認 特記仕様書「26-3-3 構造物掘削」、「26-5-2 用排水管」、「26-5-3 集水ます」等で、土留め工法の種別「硬質地盤クリア工法」と指定している各単価項目の最大N 値をご教示ください。	換算N値は最大180を想定しています。
11	用排水溝 Dv-Pu・0.6・0.6（10）について プレキャスト水路形状は、のり面設置によりソケット型を使用と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください	ソケット付きの使用を想定しています。